



3月21日

世界ダウン症の日

21番染色体が3本あることから、3月21日は国連によって2012年に《世界ダウン症の日》と制定されました。

初めて報告したダウン博士の名前により命名されたダウン症をもつ赤ちゃんは、約1000人に1人の割合で生まれます。

身体が柔らかいこと、発達がゆっくりとしていることがよくある特徴ですが、一人一人の個性はかなり幅広いです。周りの方々の支援で、可能性は大きく広がります。

☆ボクは保育所と児童デイサービスに通ってるよ。毎日楽しいよ！

☆わたしはもうすぐ小学生。名前を書く練習や数える練習をしています。

☆ボクは小学生。フットサルの練習日がまちどおしいな。

☆私は小学生。地元小学校の支援学級に行ってます。学校や子供会は楽しいです。

☆ぼくは小学生。氏神様の御神樂でお友達と舞ったよ。やさしく教えてくれてありがとう。

☆私は中学生。ダンスチームの練習やステージが大好き。見に来てね！

☆僕は高等部。卒業後の就職に向けて頑張ってます。覚えることがたくさんで大変。

☆私たちはヘルマンハーブを習っています。すてきな音色を聴いてほしいです。

☆僕はうどん屋さんで働いて8年です。おいしいよ。食べてほしいな。

☆私は作業所でおいしいクッキーを作っているよ。

☆僕は再就職をめざして実習しています。お仕事は大変だけど頑張ります。お母さん産んでくれてありがとう！

☆私はさおり織をしています。糸を選んで織りあがった布をみるとうれしいです。

☆僕は和太鼓が得意だよ。カッコいいバチ回しを見てほしいな。

☆私はスーパーで働いています。私がパックしたお魚を買ってくれてありがとう。

☆僕はスペシャルオリンピックスのバドミントンやボーリングのプログラムに参加してるよ。

もっともっと知ってほしい！ダウン症がある人たちのことを。

支援の輪が広がれば、私たちの可能性も広がります。

私たちの過ごしやすい社会は、みんなにとっても素晴らしい社会と信じています。

みんなと一緒に前へ進んでいこう

STEP FORWARD TOGETHER



<http://www.jdss.or.jp>